

第15期受講生募集のご案内（令和5年～令和6年度生）

フレッシュ&リターン 農業後継者セミナー



青梅市 川崎祐樹さん（野菜コース）

未来を継ぐ私たちの力で



東京都



JA東京中央会



（公財）東京都農林水産振興財団

新規就農者・Uターン農業後継者の皆様へ

皆様はこれからの農業経営について、大きな夢や希望はもちろんですが、それとともに不安もお持ちではありませんか。実践的な農業経営を学ぶ機会があったら？と感じられたことはないでしょうか。

フレッシュ&Uターン農業後継者セミナー（F&Uセミナー）は、こうした皆様が楽しく農業技術や経営管理を学ぶ研修です。カリキュラムは、農業技術についての講座はもとより、経営管理全般にわたる幅広い内容が含まれています。本セミナーはまた、皆様が仲間とともに農業について学び、考え、語り合う「仲間づくりの場」でもあります。

是非この機会にご参加ください。

受講資格

次に掲げる要件を全て満たす者。

- (1) 近年都内で就農した者及び開講までに都内で就農が確実な者
- (2) 農業所得を得ることを目指す者
- (3) パソコン、スマートフォン等の基本的な操作
(メールの送受信、インターネット配信動画の閲覧等)ができること
- (4) 当該受講期間が始まる年度の4月1日時点で概ね60歳までの者
- (5) 各講座に確実に出席し、ホームプロジェクトにも確実に取り組む意思のある者

募集定員

80名

(中央農業改良普及センター管内40名、西・南多摩農業改良普及センター管内各20名)
※定員を超える場合は、ご希望に添えない場合があります。

研修期間

令和5年4月～令和7年3月の2カ年間
平日開講

選択科目

選択科目は下記コースより1つを選んで下さい。



※受講人数が10人以下のコースは、地区研修の選択科目を3農業改良普及センター合同で開催することがあります。

受講料

15,000円(この受講料は全体研修分です。地区研修は別途実費がかかる場合があります。)

修了の要件

- ・全体研修、地区研修について、それぞれ5割以上出席し、受講態度が良好である方。
- ・ホームプロジェクトのレポートを提出し、その内容が適切であると認められた方。

申込方法

受講を希望される方は、申込書に必要事項をご記入の上、管轄のJA（農業協同組合）へお申込みください。

申込期間

令和4年12月9日(金)～令和5年3月10日(金)

- 主催 東京都 JA 東京中央会
- 協賛 (公財) 東京都農林水産振興財団



地区研修の講義(指導農業士による研修)

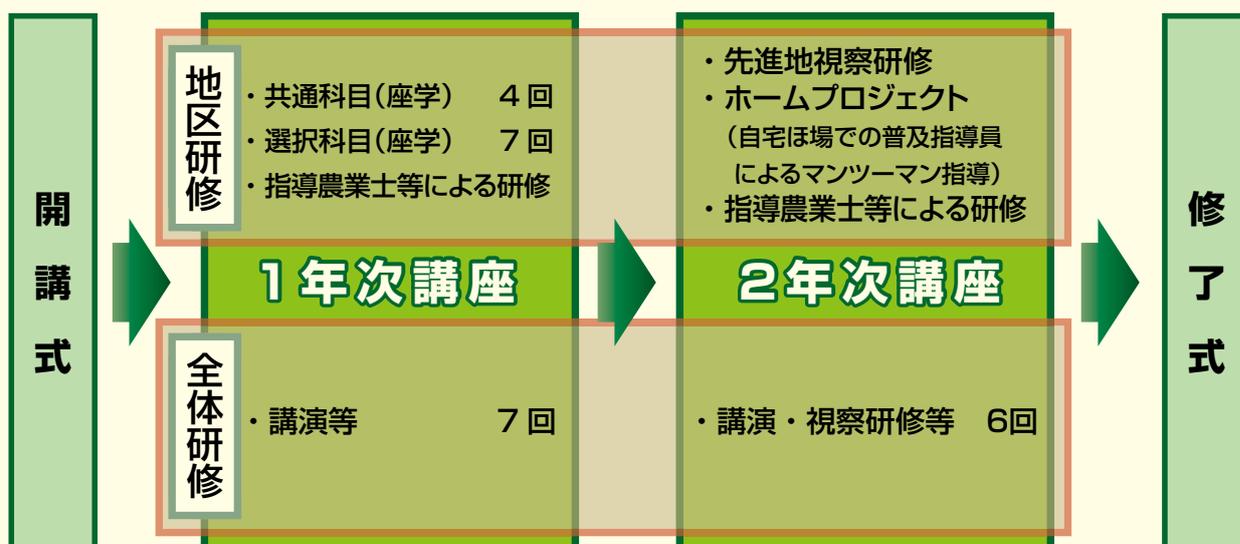
農業後継者の皆様へ

新規就農者・シタリン



全体研修の講義

セミナー修了までの流れ



セミナーの主な内容

(1) 地区研修 (各地区ごとの研修)

共通科目のほか、選択科目として野菜、果樹、花き、植木、畜産の5コースの中から一つを選び、講義・視察など、農業改良普及センター等にて生産技術を学びます。

(2) 全体研修 (合同研修)

消費者ニーズや、流通・経営・都市農政・税務等について講演・視察研修などを通して学びます。



地区研修の講義 (指導農業士による研修)



カリキュラム

1年次カリキュラム

野菜・果樹・花き・植木・畜産コース			
地 区	共通科目 4回（座学）	農家経営	東京農業の概要、望ましい農家経営の確立、女性の経営参画 他
		病虫害防除・食の安全 （畜産コースは家畜防疫）	病虫害の種類と生態、食の安全、農薬の特性と使用上の留意点 他
		農業労働・獣害対策	健康で働くための労働管理、野生獣による農作物被害と対策
		土壌肥料・植物生理	東京の土壌の特徴、土壌と作物、種子の発芽、温度と生育 他
研 修	選択科目 7回（座学）	野 菜	野菜栽培の現状、品種と作型、野菜の生育、栽培環境と生育、野菜の栽培管理、施設と露地での野菜栽培 他
		果 樹	果実の生産と消費、果樹と環境、果樹の一生と一年、花芽分化、果実の発育と組織的变化、果実の発育と成分変化 他
		花 き	花き生産・流通・消費の現状、病虫害の特徴と防除、これからの切花生産 他
		植 木	都市における緑の役割、緑化樹木生産の現状、緑化樹木生産の新たな動き 他
		畜産（酪農）	乳牛の一生と働き、乳牛の特性、飼料の特性と給与水準、搾乳方法、乳牛の繁殖管理、自給飼料の生産と利用 他
		畜産（養鶏）	鶏の特性、鶏の品種と選び方、ふ化と育すう、産卵のための生理、産卵鶏の栄養と飼料給与、鶏卵の品質と管理、鶏卵の流通 他
	指導農業士（※）等による 研修（第1回）	指導農業士等の生産ほ場において、指導農業士による指導のもと、実践的な栽培技術や農業機械の取り扱いなどについて学びます。 （指導内容は指導農業士等により異なります。）	
全体研修 7回 （5ページ参照）		講演（新技術、農業経営に関わる税の知識等）	



地区研修の講義（開講式）



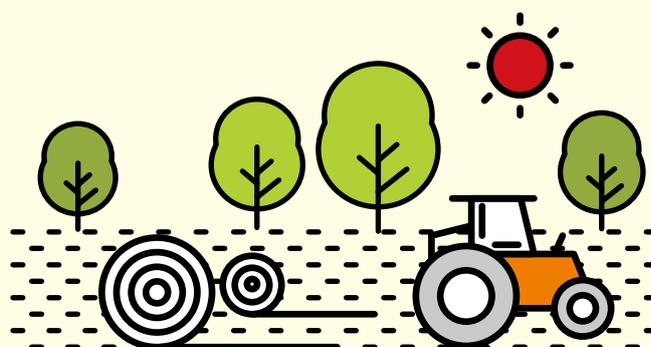
2年次カリキュラム

地		野菜・果樹・花き・植木・畜産コース	
区 研 修	先進地見学研修	先進地の視察	
	指導農業士（※）等による研修（第2回）	指導農業士等の生産ほ場において、指導農業士による指導のもと、実践的な栽培技術や農業機械の取り扱いなどについて学びます。 (指導内容は指導農業士等により異なります。)	
	ホームプロジェクト	普及指導員のマンツーマン指導による実践的な問題解決学習です。研修生が各自のテーマを決め、各自のほ場で技術の習得に努めます。その中で発生するさまざまな問題を、普及指導員のアドバイスを受けながら解決していくことで農業者としてのレベルアップを図り、その結果をレポートとしてまとめて、発表します。	
全体研修 6回 (5 ページ参照)		講演（都市農政、消費者ニーズ、資産管理に関わる税の知識等）、先進地視察研修等	

※指導農業士とは、東京で農業を始めようとする人や就農もない新規就農者に対し、研修等を通じて農業経営に役立つ技術を伝える役割を担っている農業者のことで、東京都より認定を受けています。
(カリキュラムの内容は変更になる場合があります。)



全体研修（農林総合研究センター視察）



地区研修の講義（指導農業士による研修）





全体研修のご案内

全体研修では、都市で農業を営むために必要な農業情勢や税知識、農業経営を行うための専門知識などを身に付けるために座学を中心とした研修会を行います。

1年次に7回、2年次に6回の計13回ほど研修会を実施いたします。また、F&Uセミナー受講生全員が参加する開校式や修了式も開催いたします。



<全体での開校式の様子>



<税知識の研修の様子>



<販売知識の研修の様子>



<視察研修の様子>

カリキュラム予定

1年次

- ①開校式・記念講演
- ②農業者の支援制度について
- ③東京農業と農林総合研究センターの視察
- ④経営管理の実務と農業経営改善計画
- ⑤都市農業者のための相続と相続税
- ⑥やさしい確定申告
- ⑦先輩農家と組織活動

2年次

- ①始業式・記念講演
- ②農業の事業承継を考える
- ③売れるしくみを学ぼう
- ④販売戦略を考える
- ⑤販売実務研修
- ⑥消費税の基礎知識

講師、社会情勢によって内容を変更する場合がございます。

JA 東京青壮年組織協議会委員長の酒井です。練馬区で野菜を中心に営農しております。

私も就農したてで農業の“の”の字も知らない頃、このF&Uセミナーを受講しました。

営農技術や農業経営に関する知識はもちろんのこと、このセミナーを通じて志を同じにする仲間ができました。

卒業した今でも情報を交換しております。

農作業は基本1人で行うものですが、仲間がいるおかげで困ったときに助けてもらえます。

皆様もこのセミナーを通じて知識習得+仲間づくりを頑張ってください！



先輩からのメッセージ

～第14期F&Uセミナーを受講して～



花きコース

小山 暁美さん (調布市)

夫の農作業の手伝いをきっかけに花き栽培の楽しさを実感し、基本的な知識や経験をもっと得たいと思い、セミナーを受講しました。

コロナ禍での受講だったので、同期の受講生と直接顔を合わせる機会は少なかったですが、SNSなどを通じて横の繋がりをもつことができました。また、実際に指導農業士の方のほ場へ伺い、直接お話を聞いたことは大変有意義な時間となりました。

F&Uセミナーでは、自分ひとりの力では出会えなかった先輩たちや専門知識、技術に触れる機会がたくさんあります。ぜひ受講を通じて、これからの農業の可能性を感じてください。



野菜コース

齋藤 岳洋さん (東村山市)

私は自宅直売をメインに、季節に合わせて多品目を栽培しています。今年で就農3年です。

もともと実家の農業を継ぐ意識はあまりなかったのですが、将来の事を考える中で農業という選択肢が浮かび、大学卒業後、農林総合研究センターの研修に通いました。F&Uセミナーのことは研修中に知り、知り合いの卒業生などからも勧められたので、受講しました。

講座では、主要品目について広く学べる点が良かったです。まだ栽培したことが無い品目についても教えて貰えるので、今後の参考になりました。また、少人数で行う研修の際は、普段交流の無い他地域の方と話すことができ、何人か知り合いができたのも嬉しかったです。



野菜コース

奥菌 和子さん (青梅市)

青梅市富岡で様々なハーブと野菜を栽培しており、年に一回定期購入者を募り、定期販売を経営の主力としています。

セミナーでは、地域にあった基礎的な技術を勉強し、さらにほ場見学や先進地視察などで先輩や先進農家を学び、大変参考になりました。

また、売れる商品を作る方法や自分の特色を出す工夫など、マーケティングについても学びました。受講生と仲良くなり、共に農業を志す仲間ができました。ぜひ熱心に参加することをお勧めします。



果樹コース

齋藤 健太郎さん (日野市)

日本は農地面積の割合が少ないのに、畑があった場所は住宅になるばかりで、これではいけないと思いました。農地を守るため、そして高齢の祖父の手伝いをするために、会社勤めを辞めました。

それを機に、農業の基礎から学ぶためF&Uセミナーの「果樹コース」を受講しました。

講義では、座学はもちろん、実習形式で先輩農家と作業をしたり、苦労話を聴いたり、とても勉強になりました。

また、F&Uセミナーの受講により年代問わず仲間ができ、農家の繋がりも広がりました。



八王子市 塚本 貴世子さん（野菜コース）

受講生募集

フレッシュ&Uターン農業後継者セミナー

詳しくは JA 東京中央会 HP の新着情報をご覧ください。

お申し込み

お近くのJA（農業協同組合）へ

お問い合わせ

F&U セミナー事務局または、お近くの農業改良普及センター、
JA（農業協同組合）へ



申込書はこちら
(JA 東京中央会 HP)

- | | |
|--|------------------|
| JA 東京中央会（F&U セミナー事務局） | TEL 042(528)1371 |
| 〒190-0023 立川市柴崎町 3-5-25 JA 東京第1ビル 4F JA 東京中央会
https://www.tokyo-ja.or.jp/ | |
| 東京都中央農業改良普及センター | TEL 042(465)9882 |
| 〒187-0002 小平市花小金井 1-6-20 | |
| 東京都西多摩農業改良普及センター | TEL 0428(31)2374 |
| 〒198-0024 青梅市新町 6-7-1 | |
| 東京都南多摩農業改良普及センター | TEL 042(674)5971 |
| 〒192-0364 八王子市南大沢 2-2 パオレビル 6階 | |

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。